山家工務店の
ゆったり時間＊まったり時間
by たくたく通信
2023. 11　きんなん号
HPへ

株式会社 山家工務店
代表取締役　山家英富
〒989-1221 宮城県柴田郡大河原町字緑町 2-3
☎ 0224-52-6680
📱 090-4889-3364
e-mail: yanbe@star.ocn.ne.jp
https://yanbekoumuten.com

＜山家さん、今どこやってんの？＞

＊亘理町・M様＊

新築完成の手形式☆

新築完成おめでとうございます☆
これからの暮らしが楽しみですね♪

憤重にぎゅっ☆

仲良くぎゅっ☆

ちっちゃなお手てでペタ♪

＊村田町・K様＊

外壁の点検補修をしてから、メイクアップ。塗装工事もしていますよ。(▽)/

＊角田市・H様＊

増築工事は既存建物との兼ね合いや法的なものもあり、設計・施工の能力が問われます。

あとがき＊　みなさんこんにちは。10 月は、完成見学会とオータムフェスティバルがあり、たくさんの方とお会いできて、うれしかったなあと思っています(▽)/最近は、子供の進路のことで頭がいっぱいなのですが、いい気分転換になりました☆10 月に入り過ごしやすい気候になったので、またちょっとずつ、お気に入りのお花を買って、窓辺に飾って楽しんでいます。(＊^^＊)今日はどんなお花があるかなと、眺めながらのお買い物が毎日の楽しみです♪みなさんの小さな楽しみはどんなことですか？お会いできた時にでも教えてくださいね☆　S

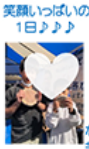
ブログ（現場日誌）も見てね♪

おおがわらオータムフェスティバルに参加しました(^^♪

10月22日(日)に大河原町で、今年もオータムフェスティバルが開催されました♪今年は、初めてお花見の会場と同じ白石川の河川敷での開催でした。(＊^^＊)
山家工務店では、今年も、「丸太を切ってみませんか！！」というワークショップをしました。コースターか、なべしきのサイズの丸太を好みの厚さに切ってもらいました☆
河川敷ということで、お天気が気になりましたが、搬入時から最後の抽選会まで、ず～っと青空のきれいなとてもいいお天気に恵まれました(^^♪
最初の参加者が丸太切り体験を始めると、次々と体験したい方が並んでくださり、今年は昨年以上にたくさんの方に体験していただくことができました（＊^^＊)
今回は、小さいお子さんが、お父さんやお母さんと一緒に丸太切りを楽しむ姿が多かったように感じます。中には、小さいお嬢さんが、「自分一人でする」といって、頑張っていた姿もあり、とても微笑ましかったです（^^♪40名以上のかたに参加していただき、今年も大盛況☆ありがとうございました。大工さんが気さくに丸太切りの説明をし、お客さまが夢中になって丸太を切り、切り落としたときのお客さまの笑顔が本当にうれしい1日でした☆今年は終わりまで途切れることなく参加者が訪れ、テントの中は和気あいあい♪来年もまた企画したいと思います♪♪♪
来年もお楽しみに～～～(o^―^o)

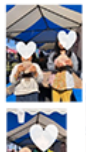
山家さんは見学会のため看板の笑顔で参加でした☆

笑顔いっぱいの1日♪♪♪

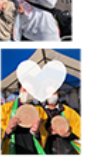


いろんな人に立ち寄ってもらえてうれしかったです☆

なべしきサイズが今年も人気(^^♪



イエ～い！



08さんも寄ってくれました☆

ご体験♪ありがとうございました～(＊^^＊)

仕上げのやすりかけも楽しい作業♪

入道雲号(8月号)の記事を読んだお客様から、“職人さんのことをここまで考えているって優しいんですね”と言われ、ちょっと恥ずかしかった山家です。(^^;　お変わりありませんか。いかにいい状態で仕事をしてもらうかで工事の質が変わってくると思っています、体調って大事ですよね。(⌒▽⌒)

突然ですが、履歴書の趣味の欄に「音楽鑑賞」と書いた方は多いんではないでしょうか。私もその一人(とはいってもアイドルの音楽)ですが、(^^;　ここ数年リフレッシュのため音楽を聴きにいくことが多くなりました。もともとピアノの音色は好きでしたが持っている CD は数枚程度、変えたのはお客様でした。数地内に本を書くための部屋と音楽鑑賞室があり、ピアノを弾いたり、歌を歌ったり、結構な音量でレコードや CD を聴かれていました。私が興味を示すと嬉しそうに“山家さんどうぞどうぞ”と特等席に座らせ、“豆が山家さんに飲んでくれと待っていたよ”と豆からひいたお手製のコーヒー☕を頂きながら、お勧めのクラシックを聴かせてくれました。今は叶いませんがいい思い出です。数百枚はあろうかというコレクションの中からお勧めは、映画「戦場のピアニスト」の挿入歌、ショパンのバラード1番。何のこっちゃ？と思われるかもしれませんが、スケーター羽生結弦がショートプログラムで使っていた曲です。“あ～あれね”とわかる方も多いんではないでしょうか。CD を貸してくれ、それ以来聴く音楽の幅が広がりました。音楽は耳だけでなく体で感じるものだと思ったのは、※麹やさんの蔵でこの曲を聴いた時。CD では感じなかったんですが、ピアノから繰り出される音のすごいこと凄いこと、とりこになってしまいました。やはり生音はいいものですね。(^O^)
3カ月長期予報では暖冬だろうと言っていました。スキーをやらなくなった昨今暖かい冬がありがたいです。(^▽^)/　今年ラストの「ゆったり時間＊まったり時間」です。良い紙面にするためにもご意見ご感想をいただければ幸いです。良い年を迎えるため、健康に気をつけ頑張っていきましょう！

※麹やさんの蔵:安政の時代 1856 年に建てられた店蔵(柴田町役場近くにあります)　2015 年山家工務店でリノベーション

自宅のみかんです。今年は大きく🍊なりました。

＜家はどうやって作られるのかな？＞　地盤改良編　その2

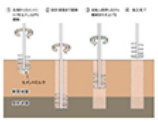
山家工務店の歴史

家を支える地盤は家づくりのとても重要な部分ですね。前回は、地盤改良にはどんな工法があるかをお伝えしましたが、地盤改良の時に山家さんは実際にどのようにして、その地盤に最適な工法を決めていったのかをお伝えします。(＊^^＊)

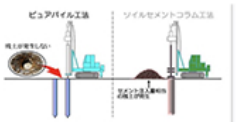
CASE 1　現地で気になった揺れ

地盤調査では、数字上は改良無しで OK の値が出たが、重機が移動する度にグラグラ、揺れが気になり再評価。予算等、お客様と話し合い安心して長く暮らしたいということから柱状改良工法を採用しました。

柱状改良工法のメリット
改良体の径が太いため、側面の摩擦力も期待できる。



ピュアパイル工法のメリット
高支持力を発揮することや残土が発生しないこと、低コストであることです。



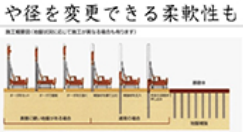
CASE 2　分譲された土地であっても

分譲されてきれいに見える土地であっても、実際に調べてみると、地盤改良が必要な値が出ることがあります。小規模建築物を対象とする杭状地盤補強工事のピュアパイル工法を採用することになりました。

CASE 3　傾斜地には

団地のような傾斜地に分譲された土地の場合は、地盤改良が必要なことが多く、既製のコンクリート杭を支持地盤までしっかりと打つ、オチパイル工法を採用します。山家工務店では、地盤改良が必要になるときは、この工法を採用することが多いそうです。

オチパイル工法のメリット
低振動・高速施工でコンクリートの硬化・養生期間がいらないことです。地盤の状態に応じてパイルの長さや径を変更できる柔軟性もある。



山家工務店では、どんな時でもお客さまに寄り添って、最善の方法を考えます。地盤改良工事も決して安くはない工事なので、できる限り予算を抑えられる方法を選択しながら、お客様の末永い安心の暮らしを考えます。無駄な地盤改良工事は、一切していないので、ご安心くださいね(＊^^＊)

＊山家工務店からのお知らせ＊
ニュースレターをお待ちのみなさまさみません、来月号はお休みいたします。<(_ _)>　1月発行の新春特大号をお楽しみに♪今年も新春もちつき大会☆を予定しています。詳しくは新春号のお知らせを見てね！！